

H29

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35001	補助金の見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31			
担当部署	40100	財政部 財政課	責任者	鈴木 輝夫	担当者	財政担当			
取組年度	H28	～	H29						
効果	歳出削減								
最終目標	・一般会計における恒常的な補助金（法令等により支出が義務付けられているもの、国・県の負担金等により100%充当されるもの等を除く）の予算額について、全体額の5%を削減								
年度	区分	取組内容・目標							
平成28年度	計画どおり	・各所属で見直し計画を作成。「廃止」「見直しして継続」の補助金の一部は、平成29年度予算に先行して反映							
平成29年度	完了 (事業終了)	・計画に基づき、翌年度予算(平成30年度)に反映した							
平成30年度									
平成31年度									
平成32年度									
成果指標	指標名	恒常的な補助金の当初予算額(一般財源ベース)					単位	千円	
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値	
	当初計画値		-	1,483,915	1,416,415	1,416,415	1,416,415	1,416,415	
	変更計画値	1,491,415						0	
効果額	歳入増加	実績値	-	1,156,815				0	
		当初計画額						0	
		変更計画額						0	
	歳出削減	実績額		-	334,600			334,600	
		当初計画額		-	7,500	75,000	75,000	75,000	232,500
		変更計画額						0	
	計	実績額		0	334,600	0	0	0	334,600
		当初計画額		0	7,500	75,000	75,000	75,000	232,500
		変更計画額		0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		平成28年度に作成する計画を平成29年度以降の当初予算に反映させるため、計画値は記載なし							

H29

## アクションプラン(平成29年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35001	補助金の見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31	
担当部署	40100	財政部 財政課	責任者	鈴木 輝夫	担当者	財政担当	
	区分	取組内容・目標					
平成29年度	完了 (事業終了)	・計画に基づき、翌年度予算(平成30年度)に反映した					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	削減目標の提示			○			
2	平成29年度作成した見直し計画の進捗を確認				○	○	
3	計画及び進捗確認の結果を、平成30年度予算に反映					○	○
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成28年度に各課から提出された「補助金見直し計画」に基づき、9月にヒアリングを実施した。今後は、平成30年度予算編成にその結果を反映させる予定である。		
進捗・実績							
		成果指標名	恒常的な補助金の当初予算額(一般財源ベース)	計画値	単位 千円 1,483,915	実績値	単位 千円 1,156,815
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	【平成29年度予算への反映】 平成28年度に各課で作成した「補助金見直し計画(平成30年度まで)」の中で、見直しの方向性を「廃止」「見直しして継続」とした補助金について、先行できるものを平成29年度予算に反映させた。(実績値に含む)		
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)		【平成30年度予算への反映】 平成29年度のヒアリング結果や、担当課による見直しの結果を平成30年度予算に反映させた。		
		計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
		計画値					
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	平成29年度において事業終了となるが、補助金の適正化には、今後とも継続して取り組まれない。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H29

## アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	35 補助金の見直し					重要度	B	
番号・取組事業名	35002	沼南まつり補助金の見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31		
担当部署	057100	市民生活部 沼南支所総務課	責任者	西村 光彦	担当者	総務担当		
取組年度	H28	～	H29					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>地域環境の変化に伴い、沼南まつりのあり方も変革の時期を迎えている。 平成28年度からは「沼南まつり実行委員会」において、今後の沼南まつりのあり方の検討に着手することが想定される。 その内容、規模を勘案し、適正な支援を行う必要がある。 補助金は3年ごとに見直ししており、検討内容に併せた見直しを行う。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	計画どおり	地域環境の変更に伴うまつりのあり方を検討した。沼南支所総務課のまつり参加人数を2名から4名に増加した。						
平成29年度	完了 (事業終了)	補助金額について見直しを検討したが、会場の変更等から規模も拡大しており、安定的に沼南まつりを運営していくために金額については現状維持との結論に至った。						
平成30年度								
平成31年度								
平成32年度								
成果指標	指標名	沼南支所総務課のまつり参加人数					単位	人
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		3	3				0
	変更計画値	2						0
歳入増加	実績値		4	2				0
	当初計画額							0
	変更計画額							0
歳出削減	実績額							0
	当初計画額							0
	変更計画額							0
効果額	計	0	0	0	0	0	0	0
	当初計画額		0	0	0	0	0	0
	変更計画額		0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	実績額		0	0	0	0	0	0
	当初計画額							
	変更計画額							
		沼南まつりに積極的に参加し、人的な支援も行う。	沼南まつりに積極的に参加し、人的な支援も行う。					

H29

アクションプラン(平成29年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	35002	沼南まつり補助金の見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31		
担当部署	057100	市民生活部 沼南支所総務課	責任者	西村 光彦	担当者	総務担当		
	区分	取組内容・目標						
平成29年度	完了 (事業終了)	補助金額について見直しを検討したが、会場の変更等から規模も拡大しており、安定的に沼南まつりを運営していくために金額については現状維持との結論に至った。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	前年度の検討を受けて、補助金額の増減を検討する。			○	○	○	○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成24年2月に策定された「補助金の適正化ガイドライン」の主旨に沿って、補助金見直しの検討を継続する。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	沼南支所総務課のまつり参加人数	計画値	単位	人	実績値	単位	人
				3		2		
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	平成28年度から会場を沼南体育館からアリオ柏に変更したことに伴い、事業費について削減できたものもある一方で、会場設営費等は増加しており、結果として事業費に大きな変動はない。しかし、まつりへの参加団体及び来場者は格段に増加しており、より賑わいのある沼南まつりを開催することができた。補助金額について検討を行った結果、事業規模が拡大しており、補助金交付の効果は高まっている。そのため、今後も沼南まつりを安定的に運営するためには、現在の補助金額は必要と判断した。				
	進捗状況【活動】	完了(事業終了)		市職員の参加人数については、平成28年度は会場変更後初の開催であったことから、不測の事態に備え多めの人数を配置していた。平成29年度は計画値を下回ったものの、前年度の運営状況を考慮した結果であり、適切な参加人数だったと考える。アクションプランとしては終了するが、今後も人的支援として実行委員会と協議しながら市職員が参加し、まつりの活性化に取組んでいく。また、補助金の適正化ガイドラインに従い、状況の変化に応じて随時検討を行っていく。				
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	大塚 旭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	28年度に続き、29年度もアリオ柏での開催を実現させ、多くの方が訪れたことで、活気のあるまつりとなったことを考慮し、総合評価を「B」とした。また、成果指標である、「総務課のまつり参加人数」については、今後も開催内容、規模等を踏まえ、沼南まつり実行委員会との調整を経た上で、適切な参加職員数の確保が必要と考える。				
	方向性	完了(目的未達成)						